

給湯暖房機

潜熱回収型

取扱説明書（保証書付）

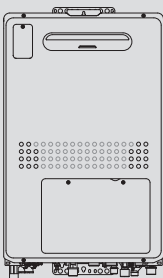
BL認定品

型番

235-N700型
235-N702型
235-N710型
235-N712型

型式名

GQH-C2447AW
GQH-C2447AW-T
GQH-C1647AW
GQH-C1647AW-T



（例：235-N700型）

まずはじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

お風呂

暖房

その他の機能

ユーザー設定

必要なとき

困ったとき

ご参考

SBB80C1



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確認してください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでもご覧になれるところに保管してください。

絵表示の説明

- ▶ **しくみ** リモコンや給湯暖房機のしくみ
- ★ **ヒント** 使いかたのヒント
- ▶ **注意** ご注意ください
- ▶ **参照** 参照先 または 参照ページ
- 台所** **浴室** その設定ができるリモコンを示しています

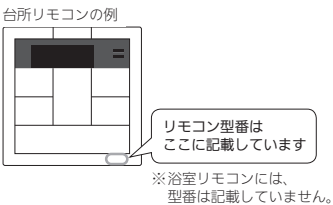
文中の(PO)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

リモコン型番を確認してください

この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。



「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応しています

「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」とは、ミストサウナ運転で浴室があたたまったときに、台所リモコンでお知らせする機能です。設置されている浴室暖房乾燥機と給湯暖房機の組み合わせによっては、機能ははたらきません。

もくじ

まずはじめに

この取扱説明書の見かた	2
もくじ	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4

ご使用前に

初めてお使いになるときは	10
各部のなまえとはたらき(機器本体)	11
各部のなまえとはたらき(リモコン)	12
台所リモコンで時計をあわせる	16
時計を表示させる	17

お湯・シャワー

お湯を出す	18
お湯の温度を調節する	19
お湯の温度を調節できないときは <優先切替>	20

お風呂

お風呂にお湯はりをする <ふろ自動>	22
ふろ温度を調節する	24
ふろ湯量を調節する	25
ぬるいお風呂のお湯を熱くする/ 残り湯をあため直す <追いだき>	26
お風呂のお湯を増やす<たし湯>	28
お風呂のお湯をぬるくする<たし水>	29
お湯はりを予約する<ふろ予約>	30

暖房

暖房する	32
------	----

その他の機能

浴室から台所を呼び出す<呼出>	33
リモコンの音量を変更する	34

ユーザー設定

使い勝手に合わせて設定を変更する	35
------------------	----

必要なとき

凍結による破損を予防する	40
長期間使用しないとき(水抜きのかた)	43
日常の点検・お手入れのかた	46
「あんしん点検」のおすすめ	48

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	49
リモコンに3桁の数字が点滅しているとき<故障表示>	53

ご参考

アフターサービスについて	55
主な仕様	56
設定範囲と初期設定	57
リモコン音声一覧	58

保証書

裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

危険

ガス漏れに気づいたときは、

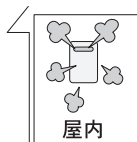
1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターの
ガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりの
大阪ガスに連絡する



必ず守る

屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



禁止

ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



火気禁止

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う



必ず守る

1. 給湯栓を閉める
2. リモコンの運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?」と思ったら「リモコンに3桁の数字が点滅しているとき<故障表示>」(P49~54)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない



禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



高温注意

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

やけど予防のため。



ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する

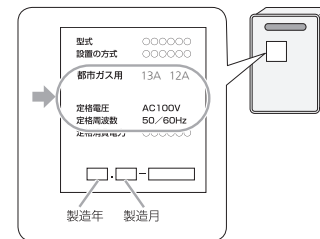
ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。
お湯はり・追いだきの完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



必ず守る



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



禁止

ガス配管接続工事は専門の資格、技術が必要のため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。



必ず守る

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。



分解禁止

お湯はり中・自動保温中・追いだき中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない

水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。



禁止

必ずお守りください(安全上の注意)

(つづき)

警告

電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不充分だと、
感電や火災の原因になります。



電源プラグのホコリは定期的に取り
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



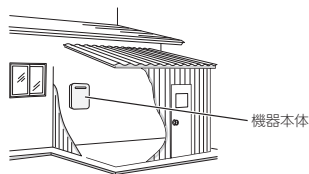
電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、
物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な
力を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。



機器本体やガスの配管、排気口などに乗っ
たりして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全
燃焼のおそれがあります。



増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



【排気方向を上方へ変更するカバーを取り
付けている場合】
カバーに雪が積もっていたら、除雪する



雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や機器の故障の原
因になります。



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火の
おそれのある物を機器本体や排気口のま
わりで使用しない



火災の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを
機器本体や排気口のまわりに置かない、
使用しない

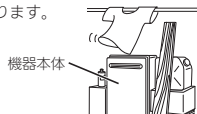


熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発す
るおそれがあります。

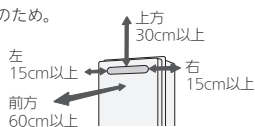
燃えやすい物を機器本体や排気口のまわり
に置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。



燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。



外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに
機器本体(排気口)が養生シートで覆われた
場合は、機器を使用しない



不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。

【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上で長時間座ったり、寝そべつた
りしない



低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注
意してあげることが必要です。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動か
せない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方

(つづき)

注意

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店または、
もよりの大阪ガスにご相談ください。



電源プラグは、コードを持たずに電源ブラ
グを持って抜く

コードを持って抜くと、
コードが破損し、発熱、
火災、感電の原因になり
ます。



機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさが
っていないか確認する



不完全燃焼の原因になります。

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。



【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に電気カーペットを敷かない
床材の割れ、そり、すき間の原因になります。



床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、く
ぎ打ちなどをしない
温水パイプが破損します。

子供が浴槽にもぐったりしないように注意
する



思わぬ事故の原因になります。

スピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを
引き起こす原因になります。



給湯、シャワー、お風呂、暖房以外の用途
には使用しない



思わぬ事故を予防するため。

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に
触れない
やけど予防のため。



機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、
暖房放熱器を停止し、リモコンの運転ス
イッチを「切」にし、機器が冷えてからお
こなう



やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

乾電池に関する注意(取り替え機器についてお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を
依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を
使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の
処理をしてください。

ドレン配管から排出される結露水を、飲料
用・飼育用などに使用しない



リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療
機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用して
ください。

必ずお守りください(安全上の注意)

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)



電源プラグを抜く

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



ぬれ手禁止



感電注意

浴槽のふろアダプターをタオルなどでふさがらない穴に物を詰めない

機器の故障の原因になります。



硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤や洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤や洗剤の種類によっては、ふろアダプターや配管を腐食させたり、異物が出る原因になるものがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間まった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

リモコンの運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

(つづき)

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし、表示が「ー：ー」になる場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する(P40)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(P43)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用する製品と寿命を著しく短めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

給湯栓を絞るすぎない

消火する直前の量でお湯を使うと、高温になる場合があります。

やけど予防のため。

【配管カバーまたは据置台がある場合】

配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元どおり正しく取り付け(P11)

特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがないか点検する

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない

変色や変形・割れなどの原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。

故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

リモコンを分解しない

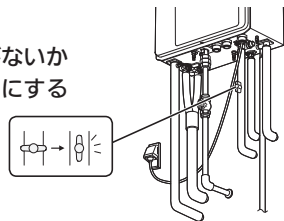
故障や、思わぬ事故の原因になります。

初めてお使いになるときは

●初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

手順

- 1** 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする（水抜き栓の位置→P44）

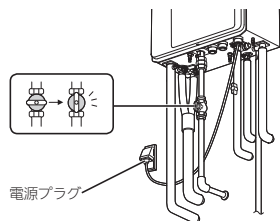


- 2** 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



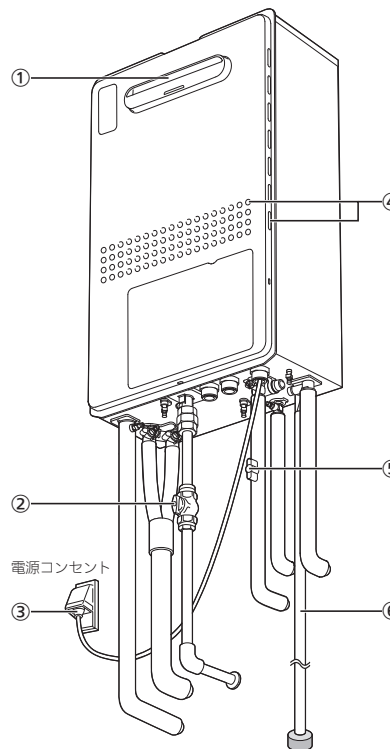
- 3** ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する

ぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき（機器本体）

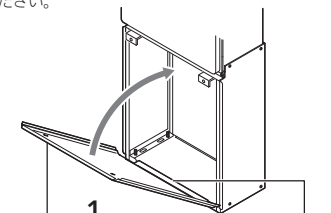
イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



- ① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。
- ② ガス栓
- ③ 電源プラグ
- ④ 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。
- ⑤ 給水元栓
- ⑥ ドレン配管
機器の使用で発生する結露水を排水します。

● 配管カバーまたは据置台を設置している場合

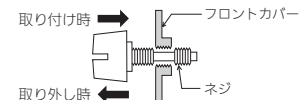
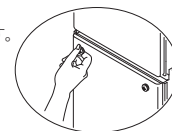
フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。



- 1** フロントカバーの下部を、ケースの前下部にきちんとはめる

- 2** フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみがないようネジをしっかりと締める

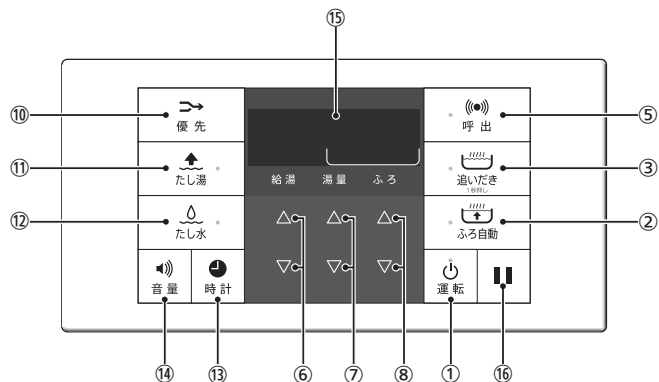
※ネジは1か所の場合があります。



各部のなまえとはたらき(リモコン)

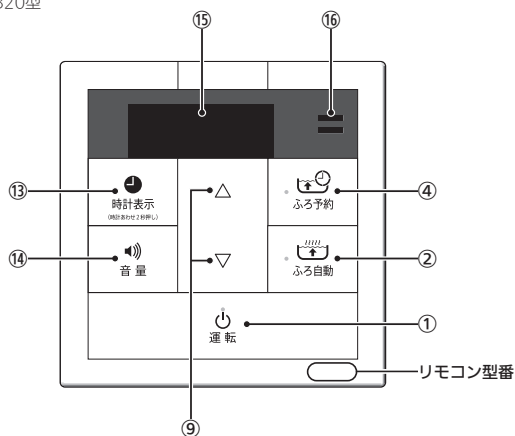
スイッチ部 ●各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。
●スイッチを押すときは、各スイッチの中央部を押してください。

● 浴室リモコン <別売品>



● 台所リモコン <別売品>

● リモコン型番 : 238-N320型



① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② ふろ自動スイッチ・ランプ

お風呂にお湯はりをするとき。(P22)

③ 追いだきスイッチ・ランプ

ぬるいお風呂のお湯を熱くするとき。(P26)

④ ふろ予約スイッチ・ランプ

お好みの時刻にお湯はりをしよう設定するとき。(P30)

⑤ 呼出スイッチ・ランプ

浴室から台所を呼び出すとき。(P33)

⑥ 給湯温度スイッチ

・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P19)
・その他の設定を変更するとき。

⑦ ふろ湯量スイッチ

ふろ湯量・追いだき時のたし湯量・たし湯量・たし水量の設定に。(P25,27,28,29)

⑧ ふろ温度スイッチ

・ふろ温度の設定に。(P24)
・その他の設定を変更するとき。

⑨ 設定スイッチ

・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P19)
・時計をあわせるとき。(P16)
・その他の設定を変更するとき。

⑩ 優先スイッチ

給湯温度を変更できないときに押して優先表示を点灯させると、変更できます。(P20)

⑪ たし湯スイッチ・ランプ

お風呂にお湯をたして増やすとき。(P28)

⑫ たし水スイッチ・ランプ

お風呂に水をたしてぬるくするとき。(P29)

⑬ 【浴室リモコン】時計スイッチ

時計を表示させるとき。(P17)

【台所リモコン】時計表示スイッチ

時計をあわせるとき(P16)、または時計を表示させるとき。(P17)

⑭ 音量スイッチ

リモコンの音量を変更したいとき。(P34)

⑮ 表示画面

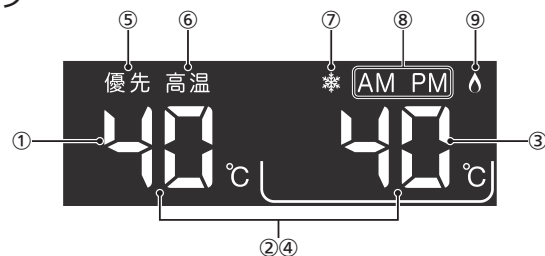
リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンの場合、お風呂の機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)

⑯ スピーカー

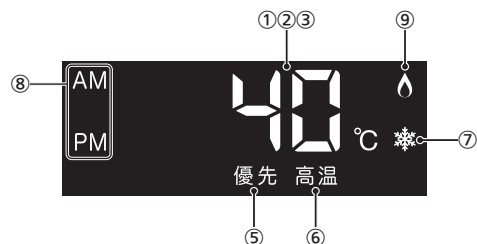
表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。

● 浴室リモコン



● 台所リモコン



① 給湯温度表示

② 時計表示 (P17)

- ・【浴室リモコン】時計スイッチを押すと表示します。
- ・【台所リモコン】時計表示スイッチを押すと表示します。

故障表示

不具合が生じたときに表示。(P53)

③ ふろ温度表示

- ・【浴室リモコン】ふろ温度を表示。
- ・【台所リモコン】台所リモコンでふろ自動・ふろ予約をすると、ふろ温度が約10秒間点滅。(P22,30)

④ ふろ湯量表示

ふろ湯量スイッチを押すと表示。(P25)

⑤ 優先表示

点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P20)

⑥ 高温表示

給湯温度を60℃に設定したときに点灯。(P19)

⑦ 凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(P40)

⑧ AM/PM表示

⑨ 炎マーク

給湯・お湯はり・追いだし・たし湯・暖房など、燃焼中に点灯。

台所リモコンで時計をあわせる

手順

操作できるリモコン **台所**

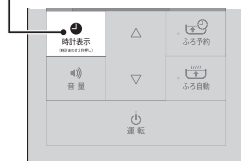
1 運転スイッチを押して「切」にする



表示例

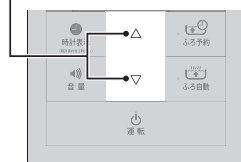


2 時計表示スイッチを長押し(約2秒)する



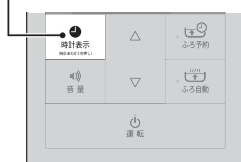
点滅

3 設定スイッチを押して時計をあわせる



例：午前10時15分

4 時計表示スイッチを押す



点滅

約10秒間 時計表示をしたあと、元の画面に戻ります

【時計あわせ 完了】

》しくみ

- 運転スイッチ「入」でも設定できます。

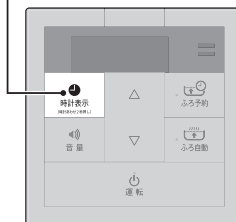
時計を表示させる

- 操作したリモコンのみ、時計を表示します。

手順

操作できるリモコン **台所** **浴室**

1 【台所リモコンの場合】時計表示スイッチを押す



表示例



午前10時15分

【浴室リモコンの場合】時計スイッチを押す



表示例



午前10時15分

■ 時計表示をやめたいとき

時計表示中に、時計表示スイッチまたは時計スイッチを押す

押した方のリモコンのみ、時計表示が消えます。

》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、表示できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンそれぞれで表示させることができます。
- 運転スイッチの「切」時、または給湯温度が60℃のときに押すと、約10秒間時計を表示したあと元の画面に戻ります。
- 時計あわせをしていないと、「ー：ー」を表示します。

台所リモコンで時計をあわせる／時計を表示させる

》しくみ

- 以下の場合にも時計表示は消えます。
 - ・お湯を使う
 - ・他のスイッチ操作をする(呼出スイッチの場合は消えませんが)
 - ・運転スイッチを「入」または「切」にする
 - ・表示の節電状態になる

お知らせ

- 運転スイッチ「切」にしても時計を表示するよう、設定できます。(P35の番号2)
- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ー」になる場合がありますので、時計をあわせ直してください。(P16)

お湯を出す

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 / 記載例 台所

1 運転スイッチを押して「入」にし、給湯温度を確認する



2 給湯栓を開ける または シャワーを出す



■ お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める



》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

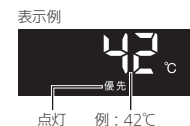
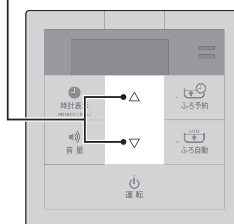
お湯の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

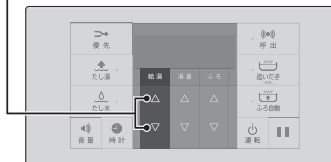
1 【台所リモコンの場合】

- ①優先表示が点灯していることを確認して
- ②設定スイッチを押して調節する



【浴室リモコンの場合】

- ①優先表示が点灯していることを確認して
- ②給湯温度スイッチを押して調節する



》しくみ

- 優先表示が点灯していないときに押すと、「ビビビ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(P20)
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上上げるときは、1回ずつ押してください。

■ お湯の温度の目安

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ					シャワー、											高温
食器洗いなど					給湯など				給湯など							

表示例
60℃
優先 高温
約10秒間点滅→点灯

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出る場合がありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5~10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは〈優先切替〉

＊ memo ＊

■ 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す

優先表示が点灯すると、
お湯の温度が調節できます

表示例



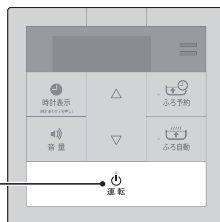
点灯

》しくみ

- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

■ 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転スイッチを押していったん「切」にし、再度「入」にする

優先表示が点灯すると、
お湯の温度が調節できます

表示例



点灯

》しくみ

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

■ 「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。

そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。

このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示が点灯します。

■運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。

■浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。



警告

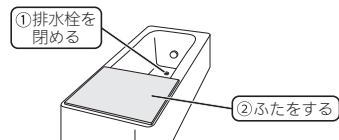


シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お風呂にお湯はりをする <ふろ自動>

準備



手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **浴室**

1 ①運転スイッチを押して「入」にし



②ふろ湯量・ふろ温度を確認する



2 ふろ自動スイッチを押して「入」にする



【お湯はり 開始】

【お湯はり 完了】



<サーミスター付ふろアダプターの場合>

ふろ自動ランプ点灯

※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合は、ふろ自動ランプが消灯します。(自動保温はしません)



<サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合>

ふろ自動ランプ消灯

》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。
- 台所リモコンではふろ湯量は確認できません。

▶参照

- ふろ温度調節(P24)
- ふろ湯量調節(P25)

》しくみ

- ふろ自動ランプ点灯 → 約10秒後点滅。
- 台所リモコンで操作した場合、ふろ温度が約10秒間点滅します。
- 入浴できる状態に近づく、音声でお知らせします。

》しくみ

- メロディでお知らせします。

【(サーミスター付ふろアダプターの場合のみ)自動保温】

お風呂のお湯の温度が下がると、設定したふろ温度になるまで熱いお湯をたして保温します

※自動保温中は、ときどき浴槽の湯量を確認してください。浴槽からお湯があふれることがあります。

》しくみ

- 自動保温開始時、「熱いお湯が出ます」とお知らせします。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- ▶参照
- 自動保温の時間を変更できます。(P35の番号4)

■ ふろ自動をやめたいとき

■ お湯はり完了後、自動保温の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

》しくみ

- ふろ自動ランプ消灯。

警告	浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴するやけど予防のため。
	ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。お湯はり完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
	お湯はり中・自動保温中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない 水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。

お知らせ

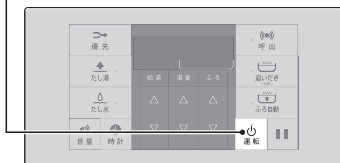
- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。

ふろ温度を調節する

手順

操作できるリモコン **浴室**

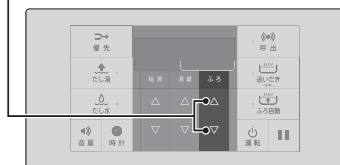
1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



2 ふろ温度スイッチを押して、お好みの温度に調節する



例：42℃

》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

》しくみ

- 変更した温度は記憶します。
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46℃以上に上げるときは、1回ずつ押してください

ふろ温度の目安

(℃)											
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

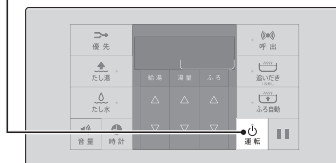
設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

ふろ湯量を調節する

手順

操作できるリモコン **浴室**

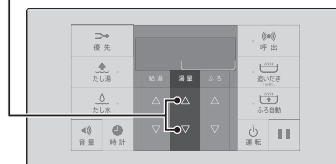
1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



2 ふろ湯量スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



ふろ湯量 点灯

設定範囲(リットル)
40~260(20きざみ)、
300、350、400

》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

》しくみ

- 操作後約5秒たつと、元の画面に戻ります。
- 変更した湯量は記憶します。
- ★**ヒント**
- 設定したふろ湯量どおりにお湯はりしないのはなぜ？(P50f 故障・異常かな？と思ったら)

■ ふろ湯量を確認したいとき

運転スイッチ「入」のときに、
ふろ湯量スイッチの▲または▼を一度押す

》しくみ

- 現在のふろ湯量を表示します。
- 操作後約5秒たつと、元の画面に戻ります。

ふろ温度を調節する／ふろ湯量を調節する

ぬるいお風呂のお湯を熱くする／残り湯をあたため直す〈追いだき〉

- 熱いお湯をたして、お風呂のお湯の温度を上げることができます。
- 残り湯の量が増えます。残り湯の量・温度、浴槽の種類によっては、お湯があふれる場合があります。

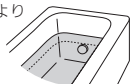
警告	浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する やけど予防のため。
	ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。 追いだき完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
	追いだき中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない 水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。 やけど予防のため。



サーミスター付ふろアダプターの場合

準備

①ふろアダプターの上部より5cm以上お湯(水)が入っていることを確認する

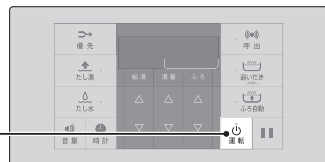


②残り湯の温度が低い場合は、あらかじめ残り湯の量を減らしておく(熱いお湯を多くするため)
※ふろアダプター上部より5cm以上、お湯(水)は入れておく

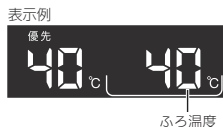
手順

操作できるリモコン [浴室]

1 ①運転スイッチを押して「入」にし



②ふろ温度を確認する



- 》**しくみ**
- 運転ランプ、優先表示点灯。
 - ▶**参照**
 - ふろ温度調節(P24)

2 追いだきスイッチをランプが点灯するまで長押し(約1秒)して「入」にする



【追いだき 開始】

【追いだき 完了】

■ 追いだきをやめたいとき

追いだきスイッチを押して「切」にする

- 》**しくみ**
- 設定したふろ温度になるまで熱いお湯をたします。

- 》**しくみ**
- 追いだきランプ消灯。

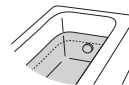
- 》**しくみ**
- 追いだきランプ消灯。



サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合

準備

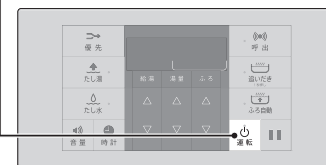
ふろアダプターの上部より5cm以上お湯(水)が入っていることを確認する



手順

操作できるリモコン [浴室]

1 運転スイッチを押して「入」にする



- 》**しくみ**
- 運転ランプ、優先表示点灯。

2 追いだきスイッチをランプが点灯するまで長押し(約1秒)して「入」にする



【追いだき 開始】

※適温になれば追いだきスイッチを押して「切」にする

【追いだき 完了】

■ 追いだきのたし湯量を変更したいとき

追いだき中に、ふろ湯量スイッチを押して、お好みの量に調節する



例：40リットル

■ 追いだきをやめたいとき

追いだきスイッチを押して「切」にする

サーミスター付・サーミスターなし両方のふろアダプターに関するお知らせ

- 追いだき中に台所やシャワーでお湯を使うと、追いだきを中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 追いだきを開始するときは、「熱いお湯が出ます」と声でお知らせします。(リモコンの音量「0(消音)」の設定(P34,36)や音声ガイド「なし」の設定(P35)の場合でもお知らせします)

- 》**しくみ**
- 追いだきランプ消灯。
 - 「ー」がふろ温度表示に戻ります。

- 》**しくみ**
- 20,30,40リットルの設定ができます。
 - 変更した量は記憶しませんが、操作後約10秒たつと元の画面に戻ります。

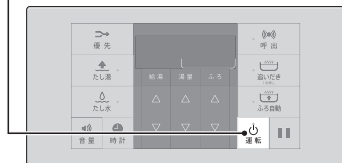
- 》**しくみ**
- 追いだきランプ消灯。

お風呂のお湯を増やす <たし湯>

手順

操作できるリモコン [浴室]

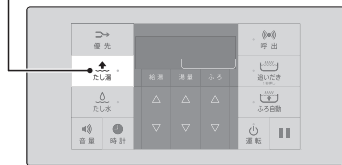
1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



2 たし湯スイッチを押して「入」にする



たし湯量が約5秒間点滅 → 元の画面

■ たし湯の量を変更したいとき

たし湯中に、
ふろ湯量スイッチの▲または▼を
押して、お好みの量に変更する



例：40リットル

■ たし湯を途中でやめたいとき

たし湯スイッチを押して「切」にする

お知らせ

- たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。

お風呂のお湯をぬるくする <たし水>

手順

操作できるリモコン [浴室]

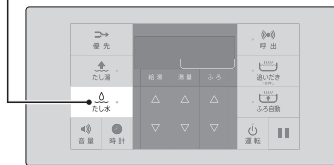
1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



2 たし水スイッチを押して「入」にする



たし水量が約5秒間点滅 → 元の画面

■ たし水の量を変更したいとき

たし水中に、
ふろ湯量スイッチの▲または▼を
押して、お好みの量に変更する



例：20リットル

■ たし水を途中でやめたいとき

たし水スイッチを押して「切」にする

お知らせ

- たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をすることができません。

》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

》しくみ

- たし水ランプ点灯。
- 水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入ります。(お湯が入るとき炎マークが点灯します)

》しくみ

- 10,20,30,40,50,60リットルの設定ができます。
- 変更した量は記憶しません。
- 操作後約5秒たつと、元の画面に戻ります。
- 40リットル以上たす場合は、お湯のあふれに注意してください。

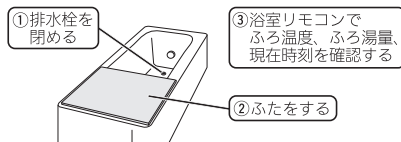
》しくみ

- たし水ランプ消灯。
- たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。(お湯が入るとき炎マークが点灯します)

お湯はりを予約する <ふろ予約>

- お好みの時刻にお湯はりをすることができます。一度予約時刻を設定しておけば、ふろ予約スイッチを押すだけで毎回同じ時刻にお湯はりが完了します。
- 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約30分～60分前にお湯はりを開始するため、60分前までには予約してください。

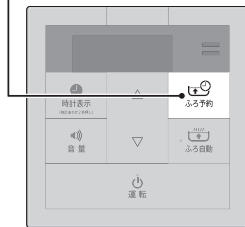
準備



手順

操作できるリモコン 台所

1 ふろ予約スイッチを押して「入」にする

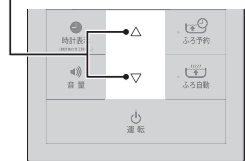


表示例
点滅(予約時刻設定なしの場合)
※予約時刻が設定されている場合は、
前回設定した予約時刻が点滅

》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、予約できます。
- 「ビビビ」と鳴ったり、ふろ予約の設定画面にならないとき
一時計を合わせてください。(P16)

2 設定スイッチを押して、お湯はり完了時刻を設定する



例：午後7時30分

》しくみ

- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 設定した予約時刻は記憶します。

3 ふろ予約スイッチを押す



ふろ温度が約10秒間点滅 → 元の画面

》しくみ

- 運転スイッチ「切」時に設定した場合は、ふろ温度は点滅しません。
- ふろ予約ランプ点灯。
- 注意
●ふろ予約スイッチを押さなければ予約されません。

【ふろ予約完了】

【お湯はり 開始】

予約した時刻にお湯はりが完了するように、
約30分～60分前に開始します

【お湯はり 完了】



<サーミスター付ふろアダプターの場合>
ふろ自動ランプ点灯、ふろ予約ランプ消灯



<サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合>
ふろ自動ランプ消灯、ふろ予約ランプ消灯

【(サーミスター付ふろアダプターの場合のみ) 自動保温】

》しくみ

- ふろ自動ランプ点滅。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

》しくみ

- メロディでお知らせします。

》しくみ

- 自動保温開始時、「熱いお湯が出ます」とお知らせします。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

》しくみ

- ふろ予約ランプ消灯。

》しくみ

- ふろ自動ランプ消灯。
- ふろ予約ランプ消灯。
- ふろ予約スイッチでも「切」にすることができます。

■ お湯はりが始まる前に、予約をやめたいとき

ふろ予約スイッチを押して、予約を解除する

■ お湯はりが始まったあとで、お湯はりをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

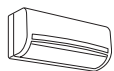
お知らせ

- ふろ予約中にふろ自動スイッチを押すと、ふろ予約を解除します。
- お湯はりが始まったあとでお湯を使ったときは、お湯はり完了時刻が遅くなる場合があります。

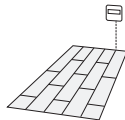
暖房する

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します

浴室暖房乾燥機

ファンコンベクター
ルームヒーター

床暖房



手順

台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です

- ①暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
- ②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

台所リモコンの表示例
(運転スイッチ「入」時)

燃焼中 点灯

台所リモコンの表示例
(運転スイッチ「切」時 または 表示の節電中)

燃焼中 点灯

■ 暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

浴室から台所を呼び出す <呼出>

- インターホンではないので会話はできません。

手順

操作できるリモコン **浴室**

1 呼出スイッチを押す



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、呼び出しできます。
- 呼出ランプ点灯→消灯。
- 呼び出し音が鳴ります。
- 押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

お知らせ

- リモコンの音量「0」の設定(P34,35)でも、呼び出し音は鳴ります。

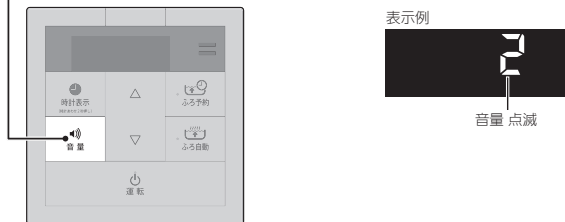
リモコンの音量を変更する

- リモコンの以下の音量が変わります。
 - スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - 声によるお知らせ(音声ガイド)
 - 呼び出し音
 - メロディ

手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 音量スイッチを押す



2 音量スイッチを押して、音量を変更する



【音量変更 完了】

- 「声によるお知らせ(音声ガイド)」のみ消したいとき → P35の番号1
- 「お湯はり完了のお知らせ」のみ消したいとき → P37の番号14

》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

》しくみ

- 変更したリモコンのみ、音量が変わります。
- 「Q」に設定しても、呼び出し音(P33)は鳴ります。
- 操作後約5秒たつと、元の画面に戻ります。

使い勝手にあわせて設定を変更する

台所リモコン



浴室リモコン



★：初期設定				
1	2	3	4	5
まず 変更したい 内容の 番号を確認	運転 「切」 → ふろ自動 ビツと鳴るまで 押す(約2秒間)	【台所リモコン】 設定スイッチを押して 変更したい番号を 選ぶ 【浴室リモコン】 給湯温度スイッチを 押して、変更したい 番号を選ぶ	【台所リモコン】 ふろ自動 を押す → 設定スイッチを 押して、内容を 選ぶ 【浴室リモコン】 ふろ温度スイッチを押して 内容を選ぶ	運転 「入」 または 約30秒放置
声によるお知らせ(音声 ガイド)を消したい	1	台所 浴室 それぞれ 【台所リモコン】 1 【浴室リモコン】 1 on ↑	【台所リモコン】 on of 【浴室リモコン】 1 on 1 of	on：あり★ of：なし
表示の節電をやめたい 時計表示のしかたを 変更したい	2	台所 浴室 それぞれ 【台所リモコン】 2 【浴室リモコン】 2 1 ↑	【台所リモコン】 1 2 【浴室リモコン】 2 1 2 2	1：表示の節電をする★ 2：表示の節電をしない(時計表示する*) 3：表示の節電をしない(時計表示する) ※運転スイッチ「入」時に時計表示して いる場合は、運転スイッチ「切」にす ると時計表示は消えます。
【サーミスター付ふろアダ プターの場合】 自動保温の時間を 変更したい	4	台所 または 浴室 【台所リモコン】 4 【浴室リモコン】 4 4 ↑	【台所リモコン】 0 9 【浴室リモコン】 4 0 4 9	0：お湯はり完了後、自動保温をしません 1～9：1～9時間 (★：4) ※サーミスターなし(形状記憶合金式) ふろアダプターの場合(P22)、自動 保温ができないため、この設定変更 には対応できません。

リモコンの音量を変更する

使い勝手にあわせて設定を変更する

使い勝手にあわせて設定を変更する

(つづき)

★：初期設定				
1 まず 変更したい 内容の 番号を確認	2 運転 「切」 → ふろ自動 ビツと鳴るまで 押す(約2秒間)	3 【台所リモコン】 設定スイッチを押して 変更したい番号を 選ぶ 【浴室リモコン】 給湯温度スイッチを 押して、変更したい 番号を選ぶ	4 【台所リモコン】 設定スイッチを 押す → ふろ自動 設定スイッチを 押して、内容を 選ぶ 【浴室リモコン】 ふろ温度スイッチを押して 内容を選ぶ	5 運転 「入」 または 約30秒放置
リモコンの音量を 変えたい	8	【台所 浴室 それぞれ	【台所リモコン】 8 【浴室リモコン】 8	0：消音 1：小 2：中★ 3：大
給湯・シャワーの 温度を制限したい	11	【台所 または 浴室	【台所リモコン】 11 【浴室リモコン】 11	上限の温度(℃)： 32、35、37～48(1℃きざみ)、50、 55、60★
お湯はりを 早く完了させたい	12	【台所 または 浴室	【台所リモコン】 12 【浴室リモコン】 12	on：給湯中はお湯はりを中断する★ ・中断した分、お湯はり完了が遅く なります。 ・お湯を使い終わると再開します。 oF：給湯とお湯はりを同時に使う ・「on」設定時よりも早くお湯はり できます。 ・お湯の出が悪くなることがありま す。 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯 が出ます。
【サーミスター付ふろアダ プターの場合】 少し熱め(ぬるめ)に 追っだきたい	13	【浴室	【浴室リモコン】 13 【浴室リモコン】 13	0：設定したふろ温度★ 1：設定したふろ温度+約1℃ 2：設定したふろ温度+約2℃ 3：設定したふろ温度-約1℃ 4：設定したふろ温度-約2℃ ※サーミスターなし(形状記憶合金式) ふろアダプターの場合(P27)、決め られた量を注湯して追っだきするた め、この設定変更には対応できませ ん。

(つづき)

★：初期設定				
1 まず 変更したい 内容の 番号を確認	2 運転 「切」 → ふろ自動 ビツと鳴るまで 押す(約2秒間)	3 【台所リモコン】 設定スイッチを押して 変更したい番号を 選ぶ 【浴室リモコン】 給湯温度スイッチを 押して、変更したい 番号を選ぶ	4 【台所リモコン】 設定スイッチを 押す → ふろ自動 設定スイッチを 押して、内容を 選ぶ 【浴室リモコン】 ふろ温度スイッチを押して 内容を選ぶ	5 運転 「入」 または 約30秒放置
お湯はり完了のお知らせを 何度かしてほしい お湯はり完了のお知らせは いらない	14	【台所 または 浴室	【台所リモコン】 14 【浴室リモコン】 14	0：お知らせをしない 1：お知らせを1回する★ 2：お知らせをくりかえす (1回目はメロディ+音声でお知らせ、 その後約1分おきに「ビビビ」+音声 を5回くりかえし)
【対応する浴室暖房乾燥機 がある場合】 浴室乾燥終了の お知らせをしてほしい	17	【台所 または 浴室	【台所リモコン】 17 【浴室リモコン】 17	on：お知らせをする(浴室・台所とも) oF：お知らせをしない★
機器の水抜きをする	18	【台所 または 浴室	【台所リモコン】 18 【浴室リモコン】 18	表示がonになり、すぐに機器の水抜き開始 ※機器の水抜き中にoFを選択すると機 器の水抜きを中止します。







(つづく)

使い勝手にあわせて設定を変更する

使い勝手にあわせて設定を変更する(つづき)

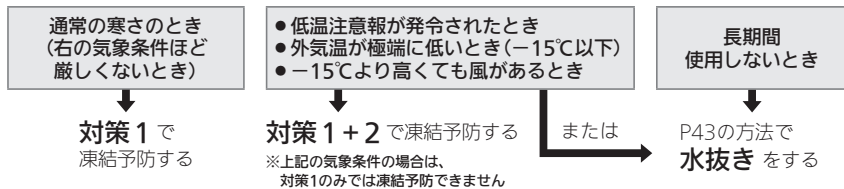
* memo *

(つづき)

★：初期設定				
1 まず 変更したい 内容の 番号を確認	2  運転  ふろ自動 「切」 ビッと鳴るまで 押す(約2秒間)	3 【台所リモコン】 設定スイッチを押して 変更したい番号を 選ぶ 【浴室リモコン】 給湯温度スイッチを 押して、変更したい 番号を選ぶ	4 【台所リモコン】 設定スイッチを 押して、内容を 選ぶ 【浴室リモコン】 ふろ温度スイッチを押して 内容を選ぶ	5  「入」 または 約30秒放置
ユーザー設定を 初期設定に戻したい	19	【台所リモコン】 または 【浴室リモコン】	【台所リモコン】 19 のあと、  を長押し (ビッと鳴るまで 約5秒間)	表示がonになり、初期設定に戻る ※番号22「静音」の設定は、初期設定に は戻りません。 ※台所リモコン238-N321型または 238-N322型の場合、「音量」と「音声 ガイド」は、初期設定には戻りません。
ふろ温度や沸き上がりの 温度を制限したい	20	【浴室リモコン】 20	【浴室リモコン】 20 のあと、  を長押し (ビッと鳴るまで 約5秒間)	oF：上限の温度は48℃★ 37～48：上限の温度は設定した値
暖房時の音が気になる <静音>	22	【台所リモコン】 22	【台所リモコン】 22 のあと、  を長押し (ビッと鳴るまで 約5秒間)	on：暖房開始時の暖房能力を下げて運 転音を下げる(冷え込みが厳しい ときは、あたたまりにくいことが あります) oF：通常運転★

凍結による破損を予防する

お願い	凍結による破損を予防する	<ul style="list-style-type: none"> ●暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な対策をしてください。 ●凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
-----	--------------	---



対策1 凍結予防ヒーターにより、自動的に凍結予防 (運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します)

電源プラグを抜かない

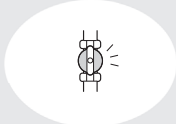
電源プラグを入れておくと、
凍結予防ヒーターで機器内の
凍結予防をします



- 給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください)

ガス栓を閉めない

暖房運転して暖房回路の水を
あたため、暖房回路の凍結予防
をします



- 暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります。
- このときリモコンに凍結予防運転中マークと炎マークが点灯します。(ポンプの運転音(ウーン)がします)

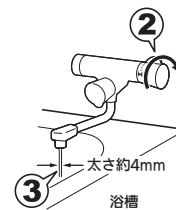
対策2 通水による凍結予防

1 リモコンの運転スイッチを押して「切」にする

2 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、 最高温度側にする

3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする 少量の水とは・・・1分間に約400ミリリットル、太さ約4mm

4 約30分後、流れる量を確認する 流量が不安定になっている場合があります



- 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態では給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(P8)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P43の方法で水抜きをおこなってください。

凍結による破損を予防する(つづき)

凍結してお湯(水)が出ないとき

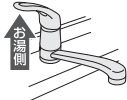
● リモコンの運転スイッチを押して「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

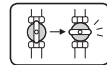
● すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの運転スイッチを押して「切」にする

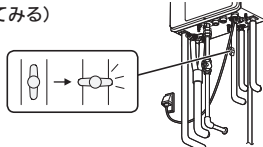
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



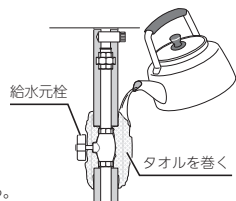
4 給水元栓をまわしてみる(閉めてみる)



■ 給水元栓が凍結して回らない場合

- ① タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- ② 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(必要に応じて、床面などがぬれないように処置をする)

- 注意**
- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
 - 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
 - ガス栓とまちがえないように注意してください。



- ③ 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- ④ タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- ⑤ 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■ 給水元栓が回るときの水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

お知らせ

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください) 機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。
- 上記の手順3でガス栓を閉めていても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。(暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

長期間使用しないとき(水抜きのしかた)

⚠ 注意

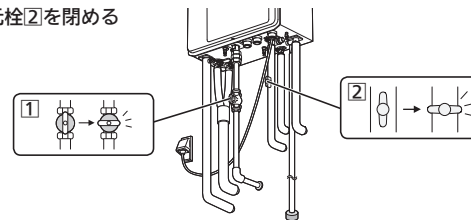
- ❗ 機器の水抜きをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

準備

水抜き栓などからお湯(水)が約4リットル出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

手順

1 ガス栓①と給水元栓②を閉める



2 浴槽内の水を完全に排水する

3 浴室リモコンで、機器の水抜きの操作をする

- ① リモコンの運転スイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチをピッと鳴るまで押す(約2秒間)
- ③ 給湯温度スイッチを押して「18」にする
- ④ ふろ温度スイッチの△を押して「on」にする
- ⑤ 浴槽のふろアダプターから排水することを確認する

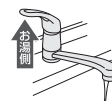
⚠ 注意

- このあと、浴槽に水を流し込まないでください。
- 水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。

★ ヒント

- 水抜きを中止する場合は、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

4 家中のすべての給湯栓を全開にする



長期間使用しないとき(水抜きのための) (つづき)

(つづき)

- 5 ① 水抜き栓①を左に回して開ける
- ② 水抜き栓(フィルター付き)②を左に回して外す
- ③ 過圧防止安全装置(水抜き栓)③を左に回して外す

- 6 機器正面の下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する
 - 「不凍液が入っています」のラベルがある場合→手順7へ進む
 - 「不凍液が入っています」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合
→水抜き栓④⑤⑥⑦を左に回して開けてから、手順7へ進む
(この場合、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません)

- 7 手順3の⑤の操作から10分以上経過後(リモコンで「ビピッ」とお知らせ音が鳴ったあと)、水抜き栓⑧⑨を左に回して開け、約3分そのままにする

- 8 機器の電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない



- 9 完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓を閉める

確実に閉まっていることを確認する

※水抜き栓が閉まっていなくて、再使用時に水や排気ガスが漏れるおそれがあります

》しくみ

- 水抜き栓から勢いよく水が飛び散る可能性があります。

★ヒント

- 寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。

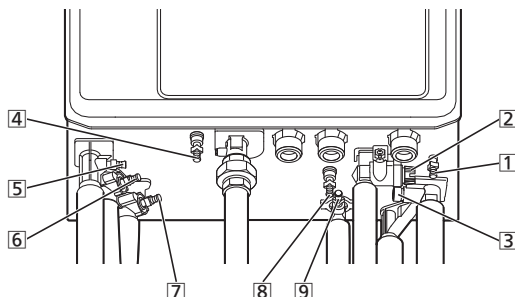
》しくみ

- 排水します。

水抜き後の再使用のとき

- ①すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
 - ②給水元栓を開ける。
 - ③家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
 - ④ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。ぬれた手でさわらない
- ※通水後初めての暖房使用で、リモコンに表示「543」「173」が出る場合
暖房放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・水抜き栓④⑤⑥⑦が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります。



水抜き栓(フィルター付き)②



過圧防止安全装置(水抜き栓)③



水抜き栓 ①④⑤⑥⑦⑧⑨



日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。
- 点検・お手入れの際は、手袋などを着用してけがなどをしないように充分注意してください。

注意

機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検

排気口にススがついていないか？ →①
ついている場合：★

点検

【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていないか？ →①
積もっている場合は、除雪する。

点検

排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？ →①②
ふさがっている場合は、掃除する。

点検

●機器外装に異常な変色はないか？ →③
●運転中に機器から異常音が聞こえないか？ →③
●機器・配管から水漏れはないか？ →④
現象があった場合：★

点検

●ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？ →⑤
●ドレン配管の先が水につかっていないか？ →⑤
ゴミなどは取り除く。
ドレン配管の先が水につかっている場合：★

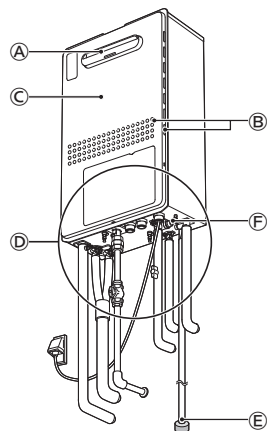
点検

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？
燃えやすいものを置かない。

点検

機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？ →⑥
現象があった場合：★

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

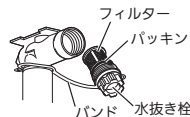


★の処置
販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

お手入れ 水抜き栓のフィルター →⑥

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ①水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- ②機器の給水元栓(P11)を閉める。
- ③台所・洗面所など、家中のすべての給湯栓を開ける。
- ④水抜き栓を左に回して外す。※1
- ⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。※2
- ⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧すべての給湯栓を閉める。
- ⑨給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



※1 このとき水(お湯)が出るので注意してください。
※2 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

お手入れ 外装の汚れ →⑦

ぬれた布で落としたあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お手入れ ふろアダプター(月に1度くらい)

- ふろアダプターの表面の汚れは湿った布でふき、表面に付着した髪の毛・ゴミなどは、こまめに取り除いてください。
- ふろアダプターは、外したり、分解したりしないでください。
(内部の汚れが気になるときは、アフターサービス(有料)をお申し付けください)

不凍液の点検と交換(有料)

- 1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店または、もよりの大阪ガスへ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

● あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな？と思ったら

お湯・シャワー		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓を開いてもお湯が出てこない お湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	もよりの大阪ガスに連絡を。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	P46
	凍結している。	P42
お湯が出てくるまで 時間がかかる	リモコンの運転スイッチが「切」になっている。	運転スイッチを「入」に。
	夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
高温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	給湯温度を適温に設定にする。 (P19)
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
給湯栓を絞ると水になった	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	給湯温度を適温に設定にする。 (P19)
給湯温度の調節ができない	【ユーザ設定の番号12を「oF」に変更した場合】 お湯はり・たし湯中にお湯を使うと、ふる温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) ※リモコンの表示はそのままです。 ＜例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃＞	異常ではありません。
	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。(P20)
給湯温度の設定がある温度以上、上げられない	ユーザ設定の番号11で、給湯・シャワーの温度を制限している。	給湯温度の上限の設定を確認する。(P36)
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

(つづき)

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動や追いだきをする、お湯の量が減る場合があります。	異常ではありません。 他の場所での使用をやめたり、ふろ自動や追いだきが終わると、元に戻ります。
	水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。	異常ではありません。
	【ユーザー設定の番号12を「oF」に変更した場合】お湯の出が悪くなる場合があります。	異常ではありません。
	お湯の温度を早く安定させるために、初め少なく出てその後安定するなど、出湯量が変わることがあります。	異常ではありません。

おふろ		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	P38
設定したふろ温度どおりにお湯はりしない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際のお湯はり完了後の温度は設定温度より高くなる場合があります。	異常ではありません。
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつ	ふろ温度の設定が合っていない。	ふろ温度を適温に設定する。 (P24)
設定したふろ湯量どおりにお湯はりしない	ふろ湯量の設定が合っていない。	ふろ湯量を適量に設定する。 (P25)
	沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」入りをくりかえすと、お湯があふれることがあります。	異常ではありません。
	残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	P38
浴槽のふろアダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がすることがある	おふろの配管などにたまった空気が出る音です。	異常ではありません。
ふろ自動が途中で停止した	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするために、お湯はりを一時中断します。そのため、ふろ自動が途中で停止します。	異常ではありません。 お湯はりを中断しないようにするには(P36)
ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするために、お湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなります。	異常ではありません。 お湯はりを中断しないようにするには(P36)
追いだき・自動保温ができない 追いだき・自動保温が途中で停止した	浴槽のふろアダプター上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。 サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合(P27)は、自動保温はできません。	確認する。 異常ではありません。
追いだきしてもふろ温度が上がらない	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	P38

暖房		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
暖房がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたまかるまでの時間は異なります。(目安：1時間程度)	異常ではありません。
床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が上がった	床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。	異常ではありません。
床面のあたたかさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。	異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床があたたまることがある	暖房回路内の空気抜きや凍結予防のためにポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたたまる場合があります。	異常ではありません。
床面の足ざわりが場所によって異なる	温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。	異常ではありません。
床面に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。	異常ではありません。
床面の継ぎ目にすき間がある	暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。	異常ではありません。
床面が変色した	床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。	カーテンやブラインドで日差しをささげる。

リモコンの表示や画面など		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
運転ランプが点灯しない	停電している。 電源プラグが抜けている。	復旧を待つ。 電源プラグの確認を。
時計表示が「ー：ー」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ー」になる場合があります。	時計をあわせ直す。(P16)
表示の節電の状態にならない	ユーザー設定の番号2が「2」が「3」になっている。 給湯温度を60℃に設定している場合や、ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。	P35 異常ではありません。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンでは、おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
リモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作しないときがある	画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、優先スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。	異常ではありません。

故障・異常かな？と思ったら

(つづ)

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

(つづき)

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
リモコンに ^凍 マークが点灯している	凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。	異常ではありません。
リモコンの時計表示部に3桁の数字が点滅している	不具合が生じている可能性があります。	P53
【ミストサウナ準備完了お知らせ機能がある浴室暖房乾燥機の場合】 台所リモコンでミストサウナ準備完了お知らせが鳴らない	浴室暖房乾燥機がミストサウナ準備完了お知らせをしない設定になっている。	浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従い、お知らせをする設定に変更する。

機器全般		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
排気口から湯気(白い煙のようなもの)が出る	この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。	異常ではありません。 異常ではありません。
機器から水漏れしている	【ドレン配管から水が出ている場合】 機器内に発生した結露水をドレン配管から排出します。(最大100ミリリットル/分程度) 【水抜き栓から水が出ている場合】 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。 異常ではありません。
運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。 断水している。 給湯栓が充分開いていない。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	ガス栓・給水元栓を全開に。 復旧を待つ。 給湯栓を充分に開ける。 もよりの大阪ガスに連絡を。
使用していないのに音がする	【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】 【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。 【機器からウーンという音がする場合】 ポンプが自動的に作動する音です。 ●気温が低いとき(凍結予防のため) ●長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが作動します。(約1か月ごと)	異常ではありません。 異常ではありません。
浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。

リモコンに3桁の数字が点滅しているとき <故障表示>

- 不具合が生じたとき、リモコンの時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。



お客さままで対応できるもの		
故障表示	原因	処置
011	連続60分以上給湯した	①給湯栓を閉める。 ②リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。
111	給湯側の点火エラー	①リモコンの運転スイッチを「切」にする。 ②下記★の事項を確認して問題があれば処置する。 ③運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。
113	暖房側の点火エラー	①リモコンの運転スイッチと暖房放熱器の運転を「切」にする。 ②下記★の事項を確認して問題があれば処置する。 ③暖房放熱器の運転を「入」にするか、追っだしスイッチを押して表示が出なければ正常。
152	浴槽の水が少ない、またはない状態で、追っだしをおこなったため	浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)を入れてから、追っだしをおこなってください。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎた	①給湯栓を閉める。 ②リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ③給湯栓をもっと開いて使用する。
562 572	断水などで水が通っていない(ふろ自動、追っだし、たし湯、たし水のとき)	①給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認する。 ②リモコンの運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。
900 901 903	燃焼に異常が生じた	リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 (リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください)

★111,113 表示時の確認事項

- ・ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
- ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。

以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

故障表示	原因
043	暖房水が不足している (不凍液を使用している場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに不凍液の補給を依頼してください)
101 103	給排気に異常が生じ、安全のために能力を低下させている (機器は使用できますが、安全のため点検を受けてください)
290	中和剤の詰まり
661	水量を調節する装置に異常が生じた (しばらく使用はできますが、必ず販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください) ※ただし、お湯の始めやお湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出たり、高温のお湯が出る場合は、すぐに使用をやめ、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
920	中和剤の寿命のため交換が必要 (しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください)
991 993	燃焼に異常が生じた (機器は使用できません)
・P53～54以外の表示が出るとき ・P53の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき ・その他、わからないとき	

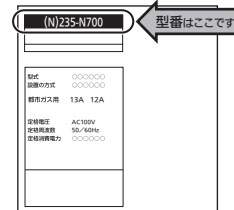
サービスを依頼されるとき

P49～54の「故障・異常かな?と思ったら」 「リモコンに3桁の数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容

- 型番……………機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
- 異常の状況……………故障表示など、できるだけ詳しく
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日

【銘板の例】



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ペタリーピングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

● 屋外設置形24号

仕様表

型 式 番 名	235-N700型 GQH-C2447AW	235-N702型 GQH-C2447AW-T
種 類	先止め式	
設 置 方 式	屋外設置形	
点 火 方 式	放電点火式	
水 圧	使用水圧 (MPa) 0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >	
作 動 水 圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量 (L/分)	3.5	
外 形 寸 法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240	
質 量 (本 体) (kg)	38.5	39.5
接 続	暖房 (往き・戻り) CCHM (QF16) ジョイント	
	給 湯 ・ 給 水 R3/4	
	ガ ス R3/4	
	ドレン管 (オーバーフロー) R1/2	
電 源	AC100V (50/60Hz)	
消費電力 (50/60Hz) (W)	165 / 200	170 / 205
待機時消費電力	2.1	
凍結予防ヒーター	185	
湯 温 制 御 方 式	電子式ガス比例制御方式	
安 全 装 置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

能力表

使 用 ガ ス	1時間当たりのガス消費量 (最大消費量) (kW)			出湯能力 (最大時) (L/分)	
	給湯+暖房	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都 市 ガ ス 13A	57.9	44.1	高温 13.7 / 低温 8.0	24	15

● 屋外設置形16号

仕様表

型 式 番 名	235-N710型 GQH-C1647AW	235-N712型 GQH-C1647AW-T
種 類	先止め式	
設 置 方 式	屋外設置形	
点 火 方 式	放電点火式	
水 圧	使用水圧 (MPa) 0.1~0.75 (1.0~7.5kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.75 (約1.5~7.5kgf/cm ²) >	
作 動 水 圧 (kPa)	10 (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量 (L/分)	3.5	
外 形 寸 法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240	
質 量 (本 体) (kg)	38.5	39.5
接 続	暖房 (往き・戻り) CCHM (QF16) ジョイント	
	給 湯 ・ 給 水 R1/2	
	ガ ス R3/4	
	ドレン管 (オーバーフロー) R1/2	
電 源	AC100V (50/60Hz)	
消費電力 (50/60Hz) (W)	140 / 175	
待機時消費電力	2.1	
凍結予防ヒーター	185	
湯 温 制 御 方 式	電子式ガス比例制御方式	
安 全 装 置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置、逆流防止装置	

能力表

使 用 ガ ス	1時間当たりのガス消費量 (最大消費量) (kW)			出湯能力 (最大時) (L/分)	
	給湯+暖房	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都 市 ガ ス 13A	40.7	29.4	高温 13.7 / 低温 8.0	16	10

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度 (℃)	40	32、35、37~48 (1℃きざみ)、50、55、60
ふろ温度 (℃)	40	37~48
ふろ湯量 (リットル)	180	40~260 (20リットルきざみ)、300、350、400
たし湯量 (リットル)	20	10、20、40、60、80、100
たし水量 (リットル)	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	2	0 (消音)、1 (小)、2 (中)、3 (大)
時計表示	(未設定時) -- : --	

リモコン音声一覧

- スイッチ操作をおこなったときの音声や、スイッチ操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

機器の動き	操作と条件		音声 (抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	(運転入音)
		そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出ます
時計あわせ	時計あわせスイッチを約2秒押す	押したとき	時刻が変更できません
		時計あわせ完了	設定しました
お湯の温度変更	【台所リモコンの場合】 設定スイッチで変更 【浴室リモコンの場合】 給湯温度スイッチで変更	給湯温度55℃以下に変更	給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でなかったら	(ビビビ)
優先	優先スイッチ「入」		給湯温度が変更できません
	優先スイッチ「切」		給湯温度が○度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき		熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動	ふろ自動スイッチ「入」		お湯はりをします
	お湯はり完了が近づくと		(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
	お湯はり完了		(メロディ) おふろが沸きました
ふろ温度変更	ふろ温度スイッチで変更		おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更	ふろ湯量スイッチで変更	押したとき	おふろの湯量を変更できます
		変更すると	おふろの湯量を変更しました
追いだき	追いだきスイッチ長押しで「入」		熱いお湯が出ます
たし湯	たし湯スイッチ「入」		たし湯をします
たし湯量変更	たし湯中に、 ふろ湯量スイッチで変更	押したとき	たし湯の量を変更できます
		変更すると	たし湯の量が増えられました
たし水	たし水スイッチ「入」		たし水をします
たし水量変更	たし水中に、 ふろ湯量スイッチで変更	押したとき	たし水の量が増えられます
		変更すると	たし水の量が増えられました
ふろ予約	ふろ予約スイッチ「入」		ふろ自動の予約ができます
		時計あわせをしていなかったら	(ビビビ)
	ふろ予約スイッチを押して予約完了		予約を設定しました
	ふろ予約解除		予約を解除しました
音量変更	音量スイッチを押すと		音量が増えられます
	音量スイッチで変更		音量が増えられました
呼び出し	呼出スイッチ「入」		(呼び出し音) おふろで呼んでいます

給湯暖房機

取扱説明書

リモコン操作編

リモコン型番

〈台所リモコン〉
238-N321型
238-N322型



まずはじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

おふろ

暖房

ユーザー設定

ご参考



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの台所リモコンをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は別冊の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

台所リモコン操作に関する内容のみ記載しています

給湯暖房機に関する内容と、浴室リモコンの操作については、別冊の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。

絵表示の説明

- 》**しくみ** リモコンや給湯暖房機のしくみ
- ★**ヒント** 使いかたのヒント
- ♪**注意** ご注意ください
- 台所 浴室** その設定ができるリモコンを示しています

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

リモコン型番を確認してください

- 複数の種類のリモコンの説明をしていますので、お使いのリモコン型番をご確認のうえ、お読みください。
- 操作方法が共通する内容は、238-N321型で説明しています。
- この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。



もくじ

まずはじめに

この取扱説明書の見かた	2
もくじ	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(リモコン)	6
台所リモコンで時計を合わせる	8

お湯・シャワー

お湯を出す	9
お湯の温度を調節する	10
お湯の温度を調節できないときは<優先切替>	11

お風呂

お風呂にお湯はりをする<ふろ自動>	12
お湯はりを予約する<ふろ予約>	14

暖房

暖房する	17
暖房の予約をする	19
台所リモコンで浴室暖房をする	23
床暖房をする	25
床暖房の温度を調節する	26
床暖房の予約をする	27
暖房時の音が気になるときは<静音>	30

ユーザー設定

使い勝手にあわせて設定を変更する	32
------------------	----



ご参考




リモコン音声一覧	33
設定範囲と初期設定	34

必ずお守りください(安全上の注意)


床暖房に関する内容です。別冊の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	警告
<p>床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない </p> <p>低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方 ● 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い方 	<p>スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを、床暖房の上に置かない </p> <p>熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。</p>

△注意

<p>床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない </p> <p>床暖房の上に、カーペットなどを敷かない </p> <p>性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になります。</p>	<p>床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない </p> <p>リモコンの故障の原因になります。</p>
<p>床暖房の上に、家具などを直接置かない </p> <p>家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。</p>	<p>床暖房の上に水など(水・薬品・しょうゆ・ベットの排泄物など)がこぼれたら、すみやかに乾いた雑巾でふき取る </p> <p>常時、水の飛び散る台所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しない</p> <p>水分がついたままにしておくと、床仕上げ材・床暖房パネルの変色など品質を損なう原因になります。</p>
<p>床暖房に鋭利な物を落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない </p> <p>床暖房が破損し、水漏れの原因になります。</p>	<p>閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する </p> <p>閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。</p> <p>これは、原因のひとつに接着剤や床仕上げ材が考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、床仕上げ材の施工店にご相談ください。</p>
<p>床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない </p> <p>床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。</p>	<p>床下の防蟻・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する </p> <p>床暖房が破損し、水漏れの原因になります。</p>
<p>ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷き、一か所に荷重がかからないように設置する </p> <p>床暖房が破損し、水漏れの原因になります。</p>	<p>床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う </p> <p>床仕上げ材の貼り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する </p> <p>詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。</p>
<p>重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる </p> <p>床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。</p>	<p>暖房以外の用途には使用しない </p> <p>特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。</p> <p>思わぬ事故を予防するため。</p>

必ずお守りください(安全上の注意)

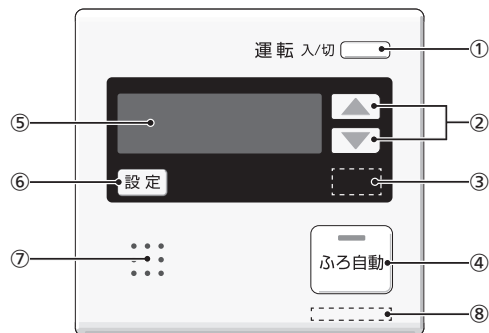
各部のなまえとはたらき(リモコン)

スイッチ部

各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。

● 台所リモコン <別売品>

● リモコン型番：238-N321型、238-N322型



① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② 選択スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P10)
- ・時計を合わせるとき。(P8)
- ・その他の設定を変更するとき。

③ 【238-N321型のみ】

床暖スイッチ **床暖**

床暖房をするとき。(P25)

④ ふろ自動スイッチ・ランプ

お風呂にお湯はりをするとき。(P12)

⑤ 表示画面

リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)

⑥ 設定スイッチ

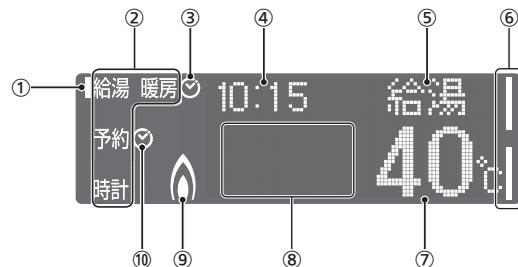
時計を合わせるときや、ふろ予約の設定のときなど、各種設定をするときに、まずこのスイッチを押します。

⑦ スピーカー

⑧ リモコン型番

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。



① 機能バー表示

現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で表示。(例：「給湯」の状態を示す)
しばらくすると機能表示とともに消えます。

② 機能表示

この製品のできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と、設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

③ タイマー表示(暖房) ☺

暖房予約中に表示。(P20,27)

サークル表示 ○

暖房中に表示。(P17)

④ 時計表示

故障表示

不具合が生じたときに表示。(別冊の取扱説明書参照)

⑤ 給湯表示

お湯の温度を60℃に設定した場合は、「給湯」が「高温」に変わり、約10秒間点滅。

⑥ 選択バー表示

操作可能な選択スイッチ上・下を、バー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

⑦ 給湯温度表示

⑧ お湯はり表示

お風呂にお湯はりをしているときに表示。(P12)

保温表示

自動保温中に表示。(P13)

床暖表示

床暖房中に表示。(P25)

⑨ 燃焼表示

給湯・お湯はり・暖房など、燃焼中に点灯。

⑩ タイマー表示(ふろ) ☺

ふろ予約中に表示。(P14)

台所リモコンで時計を合わせる

手順

操作できるリモコン **台所**

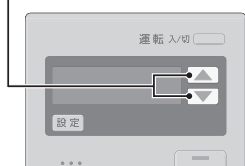
1 運転スイッチを押して「入」にする



2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「時計」の位置にする



3 選択スイッチを押して時計を合わせる



4 設定スイッチを押す



【時計合わせ 完了】

》**しくみ**
●運転ランプ点灯、
選択バー点灯。

お湯を出す

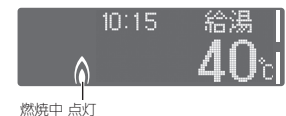
手順

操作できるリモコン **台所 浴室** / 記載例 **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にし、給湯温度を確認する

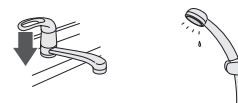


2 給湯栓を開ける または シャワーを出す



■ お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める



》**しくみ**
●約20秒そのままに
しても設定完了し
ます。

⚠ 警告	<p>シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する</p> <p>60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。</p>
⚠ 警告	<p>シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない</p> <p>高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。</p>

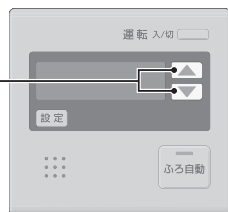
お湯の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所 浴室

1 【台所リモコンの場合】

- ① 選択バーが点灯していることを確認して
- ② 選択スイッチを押して調節する



【浴室リモコンの場合】

- ① 優先表示が点灯していることを確認して
- ② 給湯温度スイッチを押して調節する



》しくみ

- 選択バーが点灯していないときに押すと、「浴室優先です」と温度調節ができないことを音声でお知らせします。(P33)
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上上げるときは、1回ずつ押してください。

お湯の温度を調節できないときは 〈優先切替〉

■ 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す



優先表示が点灯すると、お湯の温度が調節できます



》しくみ

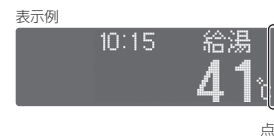
- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

■ 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転スイッチを押していったん「切」にし、再度押して「入」にする



選択バーが点灯すると、お湯の温度が調節できます



》しくみ

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

お湯の温度を調節する／お湯の温度を調節できないときは〈優先切替〉

お湯の温度の目安

32 35 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 50 55 60 (℃)															
ぬるめ				シャワー、給湯など				給湯など				高温			
食器洗いなど															

● 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

● 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出ることがありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。

● 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。

● サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

台所リモコンの表示例
約10秒間点滅→点灯

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または選択バーが点灯します。

■ 運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。

■ 浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

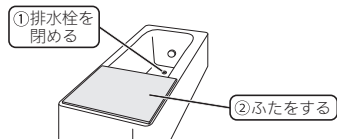


シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お風呂にお湯はりをする <ふろ自動>

準備



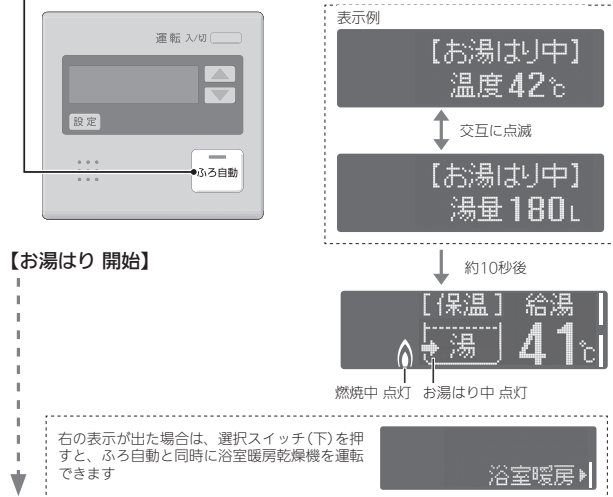
手順

操作できるリモコン 台所 浴室 / 記載例 台所

- 1** ①運転スイッチを押して「入」にし ②浴室リモコンで
ふろ湯量・ふろ温度を確認する



- 2** ふろ自動スイッチを押して「入」にする



》**しくみ**
●運転ランプ点灯、
選択バー点灯。

》**しくみ**
●ふろ自動ランプ点灯
→約10秒後点滅。

》**しくみ**
●約10秒そのままに
すると、浴室暖房
をせず、ふろ自動
を続けます。

【お湯はり 完了】

＜サーミスター付ふろアダプターの場合＞
ふろ自動ランプ点灯
※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合、ふろ自動ランプが消灯します。
(自動保温はしません)



＜サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合＞
ふろ自動ランプ消灯

【(サーミスター付ふろアダプターの場合のみ)自動保温】

お風呂のお湯の温度が下がると、設定したふろ温度になるまで
熱いお湯をたして保温します

※自動保温中は、ときどき浴槽の湯量を確認してください。
浴槽からお湯があふれることがあります。

- ふろ自動をやめたいとき
- お湯はり完了後、自動保温の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

警告	浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する やけど予防のため。
	ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。 お湯はり完了後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
	お湯はり中・自動保温中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない 水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性 があります。 やけど予防のため。

お知らせ

- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。

》**しくみ**
●入浴できる状態に
近づくと、ふろ自
動ランプが速い点
滅に変わります。

》**しくみ**
●メロディでお知ら
せします。

》**しくみ**
●自動保温開始時、
「熱いお湯が出ま
す」とお知らせし
ます。
●燃焼中は燃焼表示
点灯。

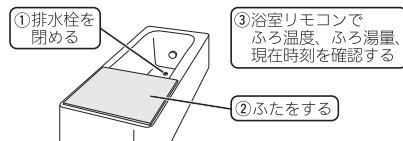
》**しくみ**
●ふろ自動ランプ消灯。

お風呂にお湯はりをする(ふろ自動)

お湯はりを予約する <ふろ予約>

- お好みの時刻にお湯はりをすることができます。一度予約時刻を設定しておけば、ふろ予約を「入」にするだけで、毎回同じ時刻にお湯はりが完了します。
- 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。

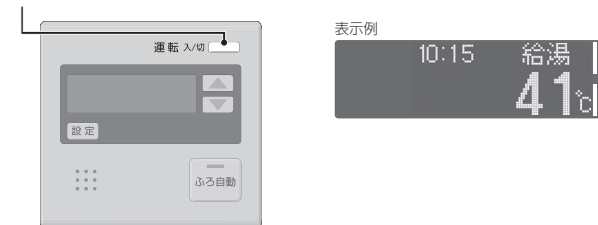
準備



手順

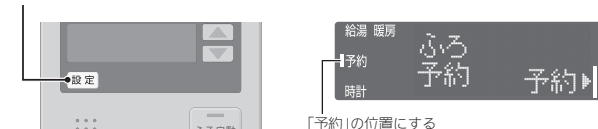
操作できるリモコン **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



- 》**しくみ**
- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「予約」の位置にする



3 選択スイッチ(下)を押す



4 選択スイッチを押して、お湯はり完了時刻を設定する



- 》**しくみ**
- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
 - 設定した予約時刻は記憶します。

5 設定スイッチを押す



- 》**しくみ**
- 約20秒そのままにしても設定完了します。

【ふろ予約 完了】

【お湯はり 開始】

予約した時刻にお湯はりが完了するように、約30分～60分前に開始します



燃焼中 点灯 お湯はり中 点灯

- 》**しくみ**
- ふろ自動ランプ点滅。
 - ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

【お湯はり 完了】

<サーミスター付ふろアダプターの場合>
ふろ自動ランプ点灯

※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合は、ふろ自動ランプが消灯します。(自動保温はしません)



<サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合>
ふろ自動ランプ消灯

【(サーミスター付ふろアダプターの場合のみ) 自動保温】

- 》**しくみ**
- メロディでお知らせします。
 - タイマー表示(ふろ)解除。

- 》**しくみ**
- 自動保温開始時、「熱いお湯が出ます」とお知らせします。
 - 燃焼中は燃焼表示点灯。

(つづく)

お湯はりを予約するへふろ予約

お湯はりを予約する(つづき) <ふろ予約>

(つづき)

■ ふろ自動が始まる前に、予約時刻を確認したいとき

設定スイッチを数回押して、バーを「予約」の位置にする



給湯 暖房
| 予約 |
時計 ふろ【予約中】
予約 解除

給湯 暖房
| 予約 |
時計 ふろ【PM 6:30】
予約 解除

■ ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

① 設定スイッチを数回押して、バーを「予約」の位置にする



給湯 暖房
| 予約 |
時計 ふろ【予約中】
予約 解除

給湯 暖房
| 予約 |
時計 ふろ【PM 6:30】
予約 解除

② 選択スイッチ(下)を押して解除する



■ お湯はりが始まったあとで、お湯はりをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

》**しくみ**
●タイマー表示(ふろ)消灯。

》**しくみ**
●ふろ自動ランプ消灯。
●タイマー表示(ふろ)消灯。

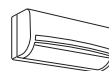
お知らせ

- ふろ予約中にふろ自動スイッチを押すと、ふろ予約を解除します。
- お湯はりが始まったあとでお湯を使ったときは、お湯はり完了時刻が遅くなる場合があります。

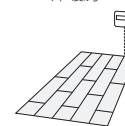
暖房する

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します

浴室暖房乾燥機

ファンコンベクター
ルームヒーター

床暖房



手順

台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です

- ① 暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
- ② 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

表示例(運転スイッチ「入」時)

暖房 10:15 給湯
41℃

燃焼中 点灯

暖房中、「暖房」点灯、○点滅

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合(P18)

》**しくみ**

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、暖房できます。
- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。

★**ヒント**

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

■ 暖房をやめたいとき

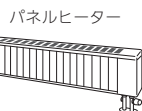
暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

消灯
暖房 10:15 給湯
41℃

暖房する(つづき)

(つづき)

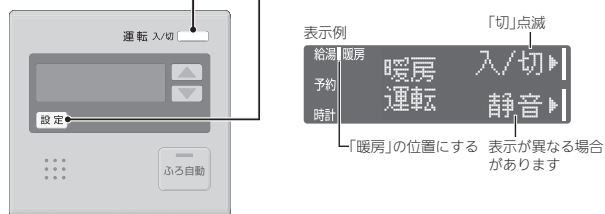
暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合
または、運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)



手順

操作できるリモコン **台所**

- 1** ①運転スイッチを押して「入」にし ②設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



- 2** 選択スイッチ(上)を押して、暖房「入」にする



- 3** ①暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける
②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

■ 暖房をやめたいとき

- ①手順1、2の方法で、暖房「切」にする
②暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする
またはパネルヒーターのバルブを閉める

暖房の予約をする

- 暖房放熱器で給湯暖房機の運転ができない場合、この方法で予約ができます。
※ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンによる暖房の予約はできません。
- 予約しておく、リモコンの運転スイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に暖房を開始・停止できます。
- 暖房放熱器に予約機能がある場合は、暖房放熱器側の取扱説明書をご覧ください。

準備

- ①現在の時刻が合っているか確認する
②暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける
③必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

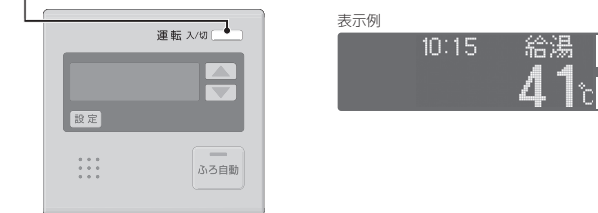
》しくみ

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

手順

操作できるリモコン **台所**

- 1** 運転スイッチを押して「入」にする



》しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

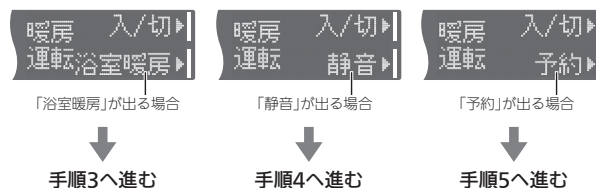
- 2** 設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



★ヒント

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房放熱器の条件によって、次におこなう手順が異なります



》しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

暖房の予約をする(つづき)

(つづき)

3 選択スイッチ(下)を押して、「浴室暖房」を選択する



暖房放熱器の条件によって、次におこなう手順が異なります



「静音」が出る場合

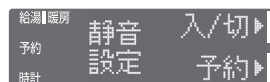
手順4へ進む



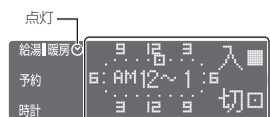
「予約」が出る場合

手順5へ進む

4 選択スイッチ(下)を押して、「静音設定」を選択する



5 選択スイッチ(下)を押して、「予約」を選択する



前回設定した内容を表示

》しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

》しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

！注意

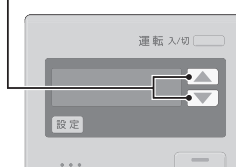
- 約1分そのままにすると、予約完了します。

》しくみ

- 前回の設定でなければ、手順7をおこなってください。

(つづく)

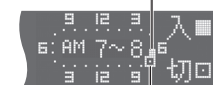
6 選択スイッチを押して、暖房する時間帯を設定する



- 暖房したい時間帯の位置で ▲ を押す
その時間帯が暖房「入」になり、次の時間帯に進みます。

- 暖房したくない時間帯の位置で ▼ を押す
その時間帯が暖房「切」になり、次の時間帯に進みます。

暖房「入」の時間帯が Ⅲ からⅣ に変わり、次の時間帯に進みます



進みます

(例：午前6時～7時に暖房「入」)



押してもⅢのままで次の時間帯に進みます

！注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。

》しくみ

- 選択スイッチを押すごとに、1時間ずつ進みます。
- 表示の真ん中にある時間帯は、現在のⅢ(またはⅣ)がある位置の時刻を表示します。

7 設定スイッチを押す



【暖房予約 完了】



》しくみ

- 約1分そのままにしても予約完了します。
- 予約解除をしなければ、毎日同じ時間帯に自動的に暖房を開始・停止します。

暖房の予約をする

(つづく)

暖房の予約をする(つづき)

(つづき)

■ 入時刻になる前に、暖房を開始したいとき

P17～18の手順で、暖房「入」にする

■ 入時刻になったあとで、暖房をやめたいとき

P17～18の手順で、暖房「切」にする

■ 暖房予約をやめたいとき

①P19の手順1～手順5を
おこない、右の表示を出す②選択スイッチ(下)を押して
予約「切」にする

» しくみ

- 暖房予約は解除されません。
- 切時刻になると、自動的に暖房が停止します。

» しくみ

- 暖房予約は解除されません。

» しくみ

- 入時刻になってから暖房予約を解除すると、P17～18の手順で暖房を切るまで暖房が続けます。

【対応する浴室暖房乾燥機がある場合】

台所リモコンで浴室暖房をする

準備

- ①浴室のドアと窓を閉める
- ②浴室暖房乾燥機の温度などを調節する

★ ヒント

- 浴室暖房乾燥機の調節方法などについては、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。

手順

操作できるリモコン 台所

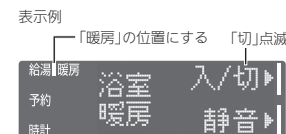
1 運転スイッチを押して「入」にする



» しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、浴室暖房できます。

2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



次の表示が出た場合は、選択スイッチ(下)を押すと、上の表示になります



「浴室暖房」が出た場合

» しくみ

- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

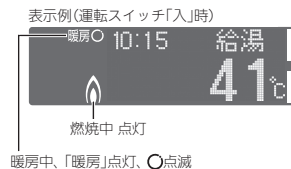
台所リモコンで浴室暖房をする(つづき)

(つづき)

3 選択スイッチ(上)を押して、浴室暖房「入」にする



【浴室暖房 開始】



》しくみ

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと、自動的に浴室暖房が停止します。

■ 浴室暖房をやめたいとき

手順1～3の方法で、浴室暖房「切」にする

》しくみ

- 浴室暖房乾燥機側で浴室暖房を「切」にしても停止できません。

床暖房をする

手順

操作できるリモコン 台所

1 床暖スイッチを押して「入」にする



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、床暖房できません。
- 現在設定している方が点滅します。

2 選択スイッチ(上)を押して、床暖運転「入」にする



》しくみ

- 設定スイッチを押すか、約20秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ 床暖房をやめたいとき

手順1～2の方法で、床暖運転「切」にする

！注意

- 運転スイッチを「切」にしても、床暖房は「切」になりません。

台所リモコンで浴室暖房をする／床暖房をする

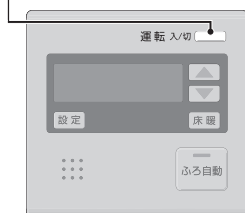
- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。

床暖房の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所

1 運転スイッチを押して「入」にする



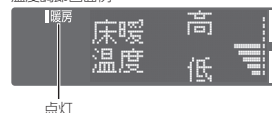
表示例



2 床暖スイッチを2回押し、温度調節画面にする



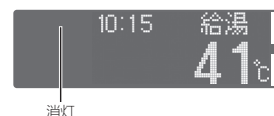
温度調節画面例



3 選択スイッチを押して調節する



4 設定スイッチを押す



【温度調節 完了】

》しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

床暖房の予約をする

- 予約しておくと、リモコンの運転スイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に床暖房を開始・停止できます。

準備

現在の時刻が合っているか確認する

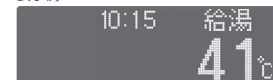
手順

操作できるリモコン 台所

1 運転スイッチを押して「入」にする



表示例



》しくみ

- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 床暖スイッチを3回押し、予約画面にする



点灯



3 選択スイッチ(下)を押して、「予約」を選択する



点灯



前回設定した内容を表示

！注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。

》しくみ

- 前回の設定でよければ、手順5をおこなってください。

床暖房の予約をする(つづき)

(つづき)

4 選択スイッチを押して、床暖房する時間帯を設定する



- 床暖房したい時間帯の位置で ▲ を押す
その時間帯が床暖房「入」になり、次の時間帯に進みます。

床暖房「入」の時間帯が □ から ■ になり、次の時間帯に進みます



進みます
(例：午前6時～7時に床暖房「入」)

- 床暖房したくない時間帯の位置で ▼ を押す
その時間帯が床暖房「切」になり、次の時間帯に進みます。



押しても □ のままで
次の時間帯に進みます

5 設定スイッチを押す



【床暖房予約 完了】



！注意

- 約1分そのままにすると、予約完了します。

》しくみ

- 選択スイッチを押すごとに、1時間ずつ進みます。
- 表示の真ん中にある時間帯は、現在の□(または■)がある位置の時刻を表示します。

》しくみ

- 約1分そのままにしても予約完了します。
- 予約解除をしなければ、毎日同じ時間帯に自動的に床暖房を開始・停止します。

■ 入時刻になる前に、床暖房を開始したいとき

P25の手順で、床暖運転「入」にする

■ 入時刻になったあとで、床暖房をやめたいとき

P25の手順で、床暖運転「切」にする

■ 床暖房予約をやめたいとき

①P27の手順1～手順3をおこない、右の表示を出す



「切」を表示

②選択スイッチ(下)を押して予約「切」にする



》しくみ

- 床暖房予約は解除されません。
- 切時刻になると、自動的に床暖房が停止します。

》しくみ

- 暖房 消灯。
- 床暖房予約は解除されません。

》しくみ

- 入時刻になってから床暖房予約を解除すると、P25の手順で床暖房を切るまで床暖房が続けます。

暖房時の音が気になるときは〈静音〉

- 通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。
- ※ 冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

手順

操作できるリモコン **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



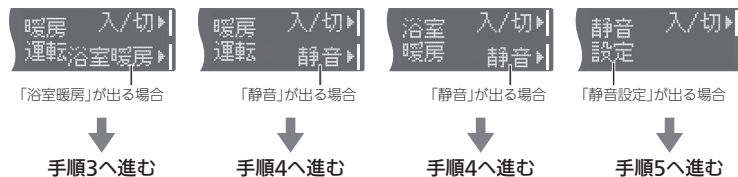
- 》**しくみ**
- 運転ランプ点灯、選択バー点灯。

2 設定スイッチを数回押し、バー表示を「暖房」の位置にする



- 》**しくみ**
- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

暖房放熱器の条件によって、次におこなう手順が異なります



3 選択スイッチ(下)を押して、「浴室暖房」を選択する



- 》**しくみ**
- 「入/切」については現在設定している方が点滅します。

4 選択スイッチ(下)を押して、「静音設定」を選択する



表示が異なる場合があります

- 》**しくみ**
- 現在設定している方が点滅します。

5 選択スイッチ(上)を押して、静音設定「入」にする



「入」点滅

■ 静音設定をやめたいとき

手順1～5の方法で、静音設定「切」にする

使い勝手にあわせて設定を変更する

★：初期設定

<div>1</div> <div>運転 入/切 <input type="checkbox"/> → 設定 変更したい内容を選ぶ 「切」</div>	<div>2</div> <div><input type="button" value="▲"/> 内容を変更する <input type="button" value="▼"/></div>	<div>3 終了は</div> <div>設定 押す または 運転 入/切 <input type="checkbox"/> 「入」 または 約20秒放置</div>
<div>自動保温の時間を 変更したい</div> <div>自動保温はいらない</div>	<div>ふろ 保温 4時間 (0~9)</div>	<div>0：お湯はり完了後、自動保温をしません 1~9：1~9時間 (★：4) ※サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプターの場合 (P13)、自動保温ができないため、この設定変更には対応 できません。</div>
<div>リモコンの音量を 変えたい</div>	<div>音量 中 <input type="button" value="↑"/> <input type="button" value="↓"/></div>	<div>なし(消音)、小、中★、大 ※「なし」の設定でも、浴室リモコンからの呼び出し音や、熱 いお湯をたすときの「熱いお湯が出ます」の音声は出ます。</div>
<div>声によるお知らせ (音声ガイド)を消したい</div>	<div>音声 ガイド あり <input type="button" value="↑"/> なし <input type="button" value="↓"/></div>	<div>あり：声によるお知らせをする★ なし：声によるお知らせをしない ※操作音と声によるお知らせを両方消したい場合は、音量を 「なし」にしてください。</div>
<div>表示の節電をやめたい</div>	<div>表示の 節電 する <input type="button" value="↑"/> しない <input type="button" value="↓"/></div>	<div>する：表示の節電をする★ しない：表示の節電をせず、スクロール表示※する ※スクロール表示：画面の焼き付き防止のため、機器を使用 しないまま約10分たつと、画面に現在時刻(時計合わせし ている場合)と給湯温度が横にスクロールします。(再使用 したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します)</div>
<div>給湯・シャワーの 温度を制限したい</div>	<div>給湯 最高温度 60℃</div>	<div>上限の温度(℃)： 32、35、37~48(1℃きざみ)、50、55、60★</div>
<div>給湯中のお湯はりを 中断させて、お湯はりを 早く完了させたい</div>	<div>給湯中の お湯はり する <input type="button" value="↑"/> しない <input type="button" value="↓"/></div>	<div>する：給湯とお湯はりを同時に使う ・「しない」設定時よりも早くお湯はり完了します。 ・お湯の出が悪くなることがあります。 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます。 しない：給湯中はお湯はりを中断する★ ・中断した分、お湯はり完了が遅くなります。 ・お湯を使い終わると再開します。</div>
<div>機器の水抜きをする</div>	<div>機器の 水抜き する <input type="button" value="↑"/> しない <input type="button" value="↓"/></div>	<div>機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。 すぐに機器の水抜きが開始します。 ※機器の水抜き中に「しない」を選択すると、機器の水抜きを 中止します。</div>
<div>【対応する浴室暖房乾燥機 がある場合】 浴室乾燥終了の お知らせをしてほしい</div>	<div>乾燥終了 する <input type="button" value="↑"/> 報知 しない <input type="button" value="↓"/></div>	<div>する：お知らせをする(浴室・台所とも) しない：お知らせをしない★</div>

リモコン音声一覧

機器の動き	操作と条件	音声 (抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら (運転入音)
		そのとき給湯温度が60℃だったら (運転入音) 熱いお湯が出ます
時計合わせ	設定スイッチでバー表示を「時計」に移動	時刻が変更できます
	選択スイッチで時計合わせ	よければ設定スイッチを押してください
	設定スイッチを押す	設定しました
お湯の温度変更	選択スイッチで変更	給湯温度55℃以下に変更 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
	台所リモコンが優先でなかったら	浴室優先です
優先	浴室リモコンで優先スイッチ「入」	給湯温度が変更できます
	浴室リモコンで優先スイッチ「切」	給湯温度が○度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動	ふろ自動スイッチ「入」	お湯はりをします [対応する浴室暖房乾燥機がある場合] 浴室の暖房ができます
	お湯はり完了が近づくとき	(ビビビ) もうすぐお風呂が沸きます
	お湯はり完了	(沸き上がりメロディ) お風呂が沸きました
ふろ予約	設定スイッチでバー表示を「予約」に移動	ふろ自動の予約ができます
	選択スイッチ (下) を押す	時刻が変更できます
	選択スイッチで時刻設定	よければ設定スイッチを押してください
	設定スイッチを押す	予約しました
【リモコンで暖房する場合 (P18)】 暖房	暖房「入」	暖房を開始します
	暖房「切」	暖房を停止します
浴室暖房	浴室暖房「入」	暖房を開始します
	浴室暖房「切」	暖房を停止します
床暖房	床暖房「入」	暖房を開始します
	床暖房「切」	暖房を停止します
静音	静音「入」	設定しました
	静音「切」	設定を解除しました
呼び出し	浴室リモコンで呼出スイッチ「入」	お風呂で呼んでいます

設定範囲と初期設定

＊ memo ＊

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度〈℃〉	40	32、35、37～48(1℃きざみ)、50、55、60
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
床暖房温度	5	1(低)～9(高)
時計表示	(未設定時) 0 : 00	